

# た がわとよあき 町立診療所に田川豊秋医師がいらっしゃいました!



た がわ とよあき  
田川 豊秋 医師

## 略 歴

### 担当：内科・外科

平成2年富山医科薬科大学卒業。同年から神戸徳洲会病院にて勤務。その後、沖永良部徳洲会病院、高砂西部病院、喜界徳洲会病院、徳之島東天城クリニック、知床らうす国民健康保険診療所を経て、平成28年10月1日幌延町立診療所に着任。

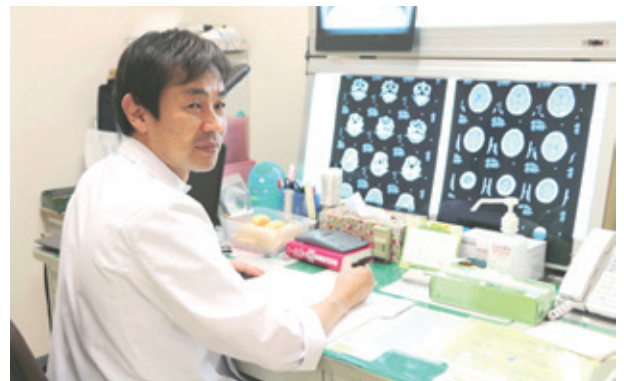
幌延の医療は浦山先生が長年にわたって文字通り献身的に担っておられました。その後任と考えると非常に荷が重いのですが、先生やスタッフが培ってこられた地域の皆様との信頼関係を大切にしながら精一杯努力してまいります。よろしくお願いいたします。

平成28年10月1日付で町立診療所に着任いたしました。出身は兵庫県神戸市です。富山の大学を卒業後、神戸市内の救急病院で外科医として10数年勤務していました。

へき地医療に興味があり、1年位…のつもりで鹿児島県奄美諸島の病院に赴任。そのまま10年近く離島医療を経験し、4年前からは一転最果ての知床羅臼で陸の孤島!?医療に従事していました。今回縁があって幌延町で働かせていただくことになりましたが、周辺の町と容易に繋がる地での勤務にかえて緊張しております。

神戸の病院勤務時に阪神淡路大震災に遭い、被災地での医療を経験したことから災害医療にも興味を持ち、国内の中越地震や東日本大震災、スマトラ沖やハイチなどの海外の被災地にも赴き活動してまいりました。前任各地に比べ幌延の皆様は人柄も温かな印象が強く、地勢的にも大きな災害がないと思われま。久しぶりに穏やかな日々が送れるのではないかと期待しております。

専門である救急分野はもちろん、予防医療や健診業務等にも携わりますが、診療所を飛び出して町民の皆様へ地域の事を教えていただきながら様々なお話ができる機会も与えて欲しいと希望しています。



## 医師の出向に関する協定が締結されました

幌延町は、9月28日、町立診療所の常勤医を安定的に確保するため、社会医療法人孝仁会と『常勤医の出向に関する協定』を締結いたしました。

協定書の調印式は、釧路孝仁会記念病院で行われ、野々村町長と孝仁会齋藤理事長との間で、協定書が取り交わされました。

協定書では、特定の医師1名が幌延町立診療所へ出向することと規定され、10月1日から、協定書に基づき、田川医師が孝仁会から出向され、着任しています。

田川医師は、知床らうす国民健康保険診療所や奄美諸島の病院などで勤務されたほか、ドクターヘリにも搭乗しており、地域医療や救急医療などでも活躍している医師です。今後とも、お気軽にご相談ください。

